

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第221号

発行日 2020年5月1日発行

会宝産業 コロナ対策11の取り組み

皆さまこんにちは、社長の近藤です。半年前に今の状況を予想できましたでしょうか？ほとんどの方はできなかったと思いますし、私もその1人です。

国民が楽しみにしていた東京オリンピックがまさか延期になるなんて、誰も想像できなかったでしょう。しかし今起きている現実から目を背けては未来は創造できません。そして何よりもコロナウイルス対策。当社でもできることを行っていますので、ここでご紹介いたします。

「会宝産業 コロナ対策11の取り組み」

①全員マスク着用

②全員毎朝体温チェック（全員記入）

⇒37.5度以上あった場合は出社ストップ。

③事務所では休憩毎に換気

④全体会議は集合せずにテレビ会議に変更

⑤朝の会議は可能な限りSocial distanceをとる

⑥朝礼は集合せずに部署ごとで実施

⇒共有事項は、全社チャットワークで共有。

⑦食堂を対面型から一方方向型の配置に変更

⑧自然治癒力を高める（基礎体温をあげる）ために全員「ショウガ紅茶」を摂取

⑨休憩時のコーヒーを「ショウガ紅茶」に変更

⑩玄関と事務所と食堂にハサップアクアを噴霧

ハサップアクアの詳細については、「今月のパチリ」のコーナーをご覧ください。

⑪万が一に備え会社で社員分の食料を確保

（お米4tと全社員1週間分の非常食）

上記の取り組みについて、KRAメンバーと共有したところ、逆に色々な情報をいただきとても助かっています。

先が見えるからこそできるのが我慢ですが、その我慢の原動力が家族や社員と共に仕事を通してのご縁であることを実感しています。

そして、我々の業界では「難しい」と思われがちなテレワークについても現在取り組み中です。

今までに経験したことのない今だからこそ、「変わるチャンス」とであるという認識を持ち、1日1日を大切にしていきます。

キラリと光る存在に

皆さん、こんにちは！海外事業部の橋本です。今年の4月で、入社してから1年が経過し、早いもので2年目を迎えることができました。

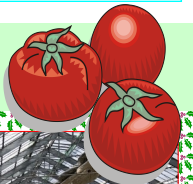
1年前は、自動車に関して全く興味がなかった自分でしたが、今は中古自動車部品を通じて海外のお客様と交渉をしていることを考えると、改めて周りの支えがあって今があるのだと実感しています。まだまだ自動車やリサイクル事業について勉強しなければいけない面が多くあるので、新たに学ぶことを楽しみにしながらこれからも精進していきます。

プライベートでは、新型コロナウイルスの影響で容易に外出できない日々が続いています。石川県でも5月6日まで緊急事態宣言が出ていますが、在宅の時間が増えている今だからこそ、できることを探しています。

現在、オンライン上の講座の受講や、ちょっとしたDIYなど、今まで挑戦したことのない日々を過ごしていますが、もしかしたら、こんなに自分自身と向き合う機会があるのも今だけかも知れません。この機会を生かして、趣味の幅も広げていきたいです！



農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは、4月は本当に春といった陽気が続き、ハウス近辺でも桜が綺麗に咲き誇っていました。後半は暖かすぎるときもあり、久々に汗が額から流れ落ちるのを見て、これからまたあの暑い日がやってくるのかと少し不安な気持ちにもなります。

さて、こちらのハウスでは収穫も続く最中、この時期は植え替え作業が続きます。7月あたりからその分の収穫量が増えていきますので、今からしっかり管理をし、収穫に備えます。

羽咋の自然栽培ハウスでは新たな栽培方法として、ソバージュ栽培を実施します。リセットを済ませ、畝に資材を設置し、あとは植えるだけという状態にしてあります。苗は鉢上げをしたものを使い、かなり成長した段階で定植をします。こちらは6月下旬ごろに収穫を開始する予定ですが、新たな栽培方法でどのような生育をするのか今から楽しみです。（担当：畠中）



☆トマトを食べてさらに健康に！！ <http://agribalance.jp/>



皆さまこんにちは。Kaiho Middle Eastの畳谷です。先月はUAEで行われているコロナウイルス感染拡大防止の対策として空港で行われている除菌活動や、挨拶で握手やハグを行えなくなったことをお話ししましたが、あれから1ヶ月が経ち、様々な変化がありました。第211回目のオークション開催日の3月25日にはドバイは空港の閉鎖が始まり、海外からの訪問客は帰国を余儀なくされました。私たちがいるシャルジャでも感染を警戒する同業者たちの多くは、いったん店舗を閉鎖しました。そのような状況の中で、オークションを開催すると人を集めることになるため、いつも以上に神経を使うこととなりました。そんな中、26日から夜間に除菌活動が始まり、20:00から翌6:00までは外出ができなくなりました。4月になると政府は次々に対策を発表し、政府の政策に違反した場合の罰金表なども発表されました。市民は感染拡大防止のため活動がどんどん制限されていき、ドバイでは4月4日から二週間の24時間外出禁止(ロックダウン)となりました。

現在ドバイで外出する際は外出許可証が必要になっています。自動車での生活必需品買出しも各家庭から1人だけしか許されていないという徹底ぶりです。「私は妻が2人いるが、もう1人の妻に会いに行くのにもわざわざ外出許可証が必要なのか？」というお国柄(一夫多妻制)ならではの質問が飛びかっているほどです。人々の密集を防ぐために結婚、離婚も禁止になりました。UAEで生活していくには不自由なことが今後さらに起こるかもしれませんが、ここまで政府が率先して対策を行ってくれていることは喜ぶべきことかもしれません。

今月のパチリ☆



こんにちは。社長コーナーでも触れていますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が深刻です。当社も様々な予防対策を講じていますが、その一つとして除菌剤の「ハサップアクア」を活用しています。主成分は次亜塩素酸で、インフルエンザウイルス※に対して「シュッ」とかけると、15秒後にはウイルスが完全に不活化することが食品分析センターで立証されています。また、有機物に触れると分解して水になるので残留性がなく、口に入れても無害という安全性の高さも積極活用している理由の一つです。

このハサップアクアを社内数か所で専用の噴霧器に入れて噴霧している他、スプレータイプのハサップアクアも置き、社員の誰でも気になる時に使用できるようにしています。

当社はこのハサップアクアを8年前から取り扱っていて、普段から活用していましたが、ここに来て注目度がぐんと上昇し、お客様からの注文も殺到しています。詳しい情報は右下のQRコードよりご覧ください。

新型コロナウイルスとの戦いは数年の長期戦になるという予想もあります。完璧に予防することは難しいかもしれませんが、今は出来る限りの対策を徹底して行ってまいります。

※インフルエンザとコロナウイルスは同じ「RNAウイルス」群
(担当：川村)



相場情報 ～生産部より～



2020年4月 見込み台数

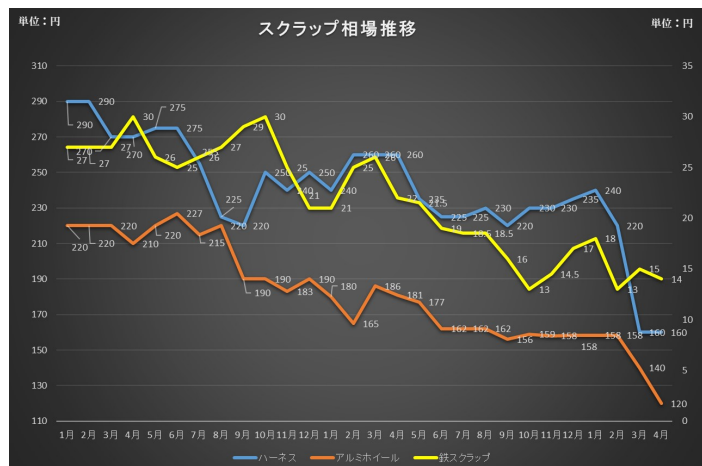
入庫台数 850台

処理台数 900台

こんにちは。会宝産業の山口です。例年、3月と4月はクルマ業界にとっては繁忙期となりますが、先般からのコロナウイルス問題で全ての荷動きが低調となった2ヵ月でした。

さて、相場はと言うと・・・経済活動の縮小と共に鉄も需要が減退し、段階的に価格は下げに転じました。一方、鉄の輸出に関しては荷動きが少ない中、一定の物量を確保しようと価格を保った地区も見受けられました。米国の鉄鋼メーカーも4月の第2週には平均操業率60%を下回る結果となり、リーマンショック以来10年ぶりの低い水準となっています。そんな中で4月の下旬にはトルコ向けの鉄スクラップが動き出し、連日の値上がりが報じられていますが、これは米国、欧州の輸出ヤードがウイルス対策として閉鎖されている為で、一時的なものとも言われています。

相場で業績が上下される業界ですが、まずは身の安全、そして身近な工夫を積み重ねる事がこの危機を乗り切るには必要ですね。



今月のトピックス

～ 新たな仲間との出会い ～

4月は出会いの季節。当社で4/1から4/3まで行った新人研修には、4名の新しい仲間が参加してくれました。そしてその4名は4国籍。つまりみんな国籍が違うのです。ちなみに、ロシア・ベトナム・ニカラグア・そして日本。

そして外国籍の3名は、日本語が上手です。全く問題ありません。自信がないと言っているメンバーもありますが、自信はどこにも売っていません（笑）日々の積み重ねで自信をつけていってほしいものです。

新人である時点で、分からないことが多いのは当たり前です。ましてや新卒であれば、ましてや外国籍であればなおさらです。先輩社員が手を差し伸べ迎え入れる姿勢も大切で、その大切さを自覚できること、そして組織に刺激を与えてくれるという意味でも、新人の入社は大切な出会いなのです。

一方で、お客様から見たら新人であろうとベテランであろうと見分けもつきませんし、関係のないことです。例え新人であってもその1人の印象が会宝産業のイメージになってしまうのです。だからこそ教育が大切であり、組織力が問われるのです。

ではその新人4名はどんな人なのか？次月より「キラリと光る存在に」のコーナーで順次紹介していきますので、お楽しみに！

(担当：佐藤)



会宝産業株式会社 国内業務部

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車両課 (車両引取り・査定)

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課 (部品注文/担当:大森・角島・古屋)

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)

